



地域と医療のコラボレーション

ハーモニー

Harmony ♪

第17号

2010 / January

発行 / 医療法人社団協友会 東大宮総合病院

編集 / 広報委員会

〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮 5-18

TEL 048-684-7111 FAX 048-686-3614

<http://www.higashiomiya.or.jp/>

特集

年頭挨拶

東大宮総合病院 院長

坂本嗣郎



明けましておめでとうございます。本年も東大宮総合病院にとつては沢山の事業計画が予定されています。2月にはオーダリングシステムが導入され当院のIT化が一気に進みます。患者様の情報が一元化され、サービスの質の向上にいっそう拍車がかかるものと期待しております。4月には内科医4名、整形外科医1名、リハビリテーション科医1名、研修医3名、合計9名の新しい医師が入職されます。特に上尾中央医科グループでは初めての総合診療科が開設されます。総合診療科とはどの科で診てもらえばよいかわからない方や病気をいくつも抱えている方には最初の窓口とな

る科です。総合診療科には4人の医師が担当しますが、消化器疾患、血液疾患、糖尿病、循環器疾患、神経疾患などの専門医が診療科の垣根を作ることなく診療します。また地域連携にも積極的に対応できることも総合診療科の特徴といえるでしょう。

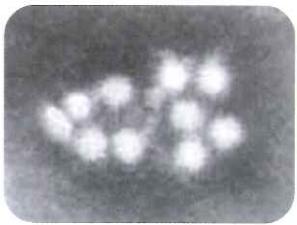
6月には5年目となる病院機能評価の更新審査を受ける予定です。5年前と違つて東大宮総合病院は大きく成長し、診療の規模も職員数も大幅に拡大しました。そして審査体系もバージョンアップされ、医療の質の向上に一層の努力と資金の投入が必要となつております。病院機能の向上のために当院では1年以上も前から改善に取り組み、新しい病院理念や病院目標を策定しました。職員の人材育成や教育にも力を入れてきました。その結果、多くの職員が専門職としての資格を取ることができ、医療の質の向上につなげる事が出来る期待しております。また今年は今まで以上に多くの専門医が増え、幅広くしかも高度な診療体制が出来上がる予定です。

今年も東大宮総合病院は更なる前進を目指して職員一同頑張りたいと思います。

よろしく、ご支援お願い申し上げます。

診療科だより

消化器内科



ノロウイルスとは

毎年11月頃から翌年の4月にかけて流行する感染性胃腸炎の主要な原因となるウイルスです。集団感染を起こすことがあります。ヒトからヒトに感染し、爆発的に流行することがあります。感染力はきわめて強力です。その流行を最小限に食い止めるために、症状、治療法、家庭での注意点等を紹介します。

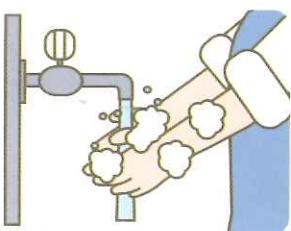


消化器内科部長
風間 博正

当院で消化器内科を診療している間に、毎年冬に流行するノロウイルスについて、ご説明いたします。

家庭における注意点

子どもや高齢者は健康な成人よりもノロウイルスに感染しやすいので、家庭で十分に注意してください。



ノロウイルスを消毒する消毒液の作り方

市販の漂白剤（塩素濃度約5%）の場合、漂白剤のキャップ1杯は、約25mlです。

※ 消毒剤の希釈の際も素手で行わずに手袋を用いましょう

調理器具・床、トイレのドアノブ・便座などの消毒



吐物・便で汚染された場所や衣類の消毒



注意

次亜塩素酸系消毒剤を使って、手指等の体の消毒をすることは絶対にやめてください。

- ④ おう吐物・下痢便の処理をする前に、窓を開け換気をよくします。処理する人以外を遠ざけ、マスク・手袋を着用し、雑巾・タオルなどでしっかりとふき取ってください。ふき取った雑巾・タオルはビニール袋に入れて密封し、捨てるをお勧めします。
- ⑤ 衣服や物品、おう吐物を洗い流した場所の消毒は、次亜塩素酸系消毒剤を使用してください。



- ② 貝類の内臓を含んだ生食は、時にノロウイルス感染の原因となることを知つておきましょう。高齢者や乳幼児は避ける方が無難です。
- ③ 調理や配膳は充分に流水・石けんで手を洗つてから、行ってください。

より良い病院を目指して

■□■当院には12名のNST専門療法士がいます

NST（エヌ・エス・ティー）とは？
Nutrition Support Team の頭文字をとった略称で、日本語では栄養サポートチームといいます。低栄養など栄養管理の必要な患者様に医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・言語聴覚士などの専門スタッフが有機的な連携を持ち、それぞれが知識や技術を出し合い、最良の方法で栄養支援をするチームです。

この度、当院で3名が日本静脈経腸栄養学会「NST専門療法士」認定試験に合格し、総勢12名（看護師4名、薬剤師2名、管理栄養士2名、臨床検査技師4名）となりました。

日々進んでいく医療のなか、新しい情報を得るよう努め、それぞれの職種の特性を発揮しながら、院内での栄養改善に効果が出せるようなチーム医療を進めていきます。

＜今回新たに合格したみなさん＞



看護師 森山美恵子 看護師 渡邊 啓子 臨床検査技師 荒生聖子

この度、第1病棟（外科病棟）に快適な療養環境を保つため、「癒しへの取り組み」として4床室を確保しました。各ベッドには、クローゼットも整備され仕切りされるとことでプライバシーが保たれ、くつろげるスペースの病室ができました。

2月半ばより、4床室増設の工事が始まり入院患者様にはご迷惑をお掛けしますが、何卒ご了承ください。

■□■「癒しへの取り組み」始まりました



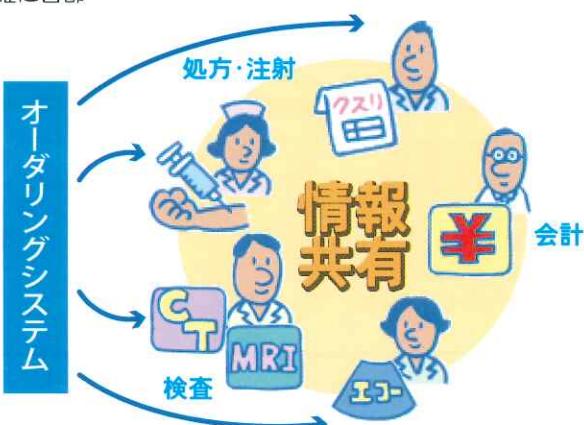
この度、第1病棟（外科病棟）に快適な療養環境を保つため、「癒しへの取り組み」として4床室を確保しました。各ベッドには、クローゼットも整備され仕切りされるとことでプライバシーが保たれ、くつろげるスペースの病室ができました。

2月半ばより、4床室増設の工事が始まり入院患者様にはご迷惑をお掛けしますが、何卒ご了承ください。

■□■オーダリングシステム導入にあたり ■□■

オーダリングシステムとは？ 診療現場で、医師や看護師が直接コンピュータを操作し、処方や予約などのオーダー（従来の処方箋や検査伝票にあたるもの）を入力するシステムです。

従来の手書き伝票では、医師による指示が出された後、各部門への伝達に時間がかかり、患者様をお待たせする要因のひとつとなっていましたが、オーダリングシステムの導入により、指示された内容が迅速かつ正確に各部門へ伝達されます。



また、検査結果や服薬内容が蓄積され、診察中に確認することが可能となり、医療の質の向上にも役立てられます。

現在、当院では2月22日のオーダリングシステム稼動が無事迎えられるよう、病院スタッフへのオーダリングのトレーニングを行っています。しかし稼動当初は不慣れで、患者様に何かとご迷惑をおかけすることがあるかもしれません、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

東大宮総合病院の行動指針

昨年11月に当院の行動指針が新しくなりましたので、この場をお借りし紹介します。

行動指針

患者様の権利の尊重

医療人として倫理的な行動を心がけます。
全ての人に平等で最善の医療を提供します。

説明と同意の下での医療の提供

わかりやすい言葉で説明します。
患者様や家族の意思を尊重します。

患者様の満足による医療の質の評価

患者様の利益を優先した医療を提供します。
安全を追求し安心を提供します。
誠実で迅速な対応を心がけます。

自己及び組織における「向上」への努力

専門職としての知識を深め責任を果たします。
常に啓発・研鑽に務めます。

以上の行動指針はホームページをはじめ、病院の外来等に掲示しております。

当院の

数字アラカルト

外来患者数	738.2人/日
入院患者数	228.6人/日
在院日数	15.1日
ベッド稼働率	72.2%
救急件数	236.2件/月
手術件数(全麻)	80.0件/月
心臓カテーテル検査件数	33.2件/月
内視鏡件数	410.5件/月
平成21年9~12月平均	

まだ受けていない方はお早めに・・・

さいたま市健康診査

実施期限が平成22年3月13日までとなっております。

健康保険証、さいたま市から交付された受診券・はがきを持参の上お越しください。
(検査内容により、さいたま市から交付されているものは異なります)

※受診券(特定健診、長寿医療健康診査、健康増進健康診査受診の方)、
健康保険証をお忘れになると受診できませんので、ご注意ください。

受付時間 AM 9:00 ~ 11:00
PM 2:00 ~ 4:00

ご予約・お問合せは健康管理課までお電話ください

048-684-2278

編集後記

明けましておめでとうございます。今年はいよいよ2月にオーダリングシステムの導入、6月には病院機能評価の受審があり、職員一丸となって取り組んでいます。新しい行動指針を常に念頭におき、業務に励んで参ります。
今年もよろしくお願い申し上げます。



JR宇都宮線「東大宮」駅 下車
東口より徒歩3分



東大宮総合病院

〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮5-18
TEL 048-684-7111 FAX 048-686-3614